「ＳＤＧｓに関する知識・技能、ＳＤＧｓ達成に向かう意欲、課題解決方法の考察、行動変容、実践力」（「ＳＤ：持続可能な開発」について考え実践する力の評価）

○実施後の振り返りから

キリバスの中学生とのオンライン交流（３年生）

同世代の方と交流するという機会は、大変貴重で楽しかったです。地球温暖化や気候変動との関わりは、遠いことのように感じていたけど、笑顔で手を振ってくれたり、ハートのポーズをしてくれたりしている姿を見て、私たちと同じなんだ、とより身近に感じることができました。SDGsを他人事にせず、自分ができる対策を積極的に実行していきます。そして、未来のことを考えて、行動できる大人なれるようにがんばりたいと思います。

気候変動ミステリー授業（２年生）

このミステリー授業では、3つのエピソードとたくさんの資料を関連づけながら読み、自分が取り組むべきことに気付くことができました。例えば、くもにかまれた話では、輸出入の船が原因で、外来種が上陸したこと、また地球温暖化の影響で熱帯エリアの生物が北海道でも生きられるようになり、増えていっていることに気付きました。このようにいろいろな資料がつながっていくところが楽しかったです。そして、3つのエピソードについて考えると、ただ自然界が変化していっているのではなく、人間の行動によって変化し、生活に影響が出ているということが分かったので、自分ができる、エコバッグの持参やフードロス削減、節電・節水などに取り組んでいきたいと思いました。

高校博士号教員出前講座「微生物の働きと有機肥料」（１年生）

有機肥料と無機肥料のちがいや循環型社会についてのお話をきいて、使い続けるといつか無くなってしまう無機肥料を使うよりも循環できて、限りなく使える有機肥料を使うほうが植える土地にも、資源にも優しいことを知ることができました。1年生で育てているオクラ、にんじん、きゅうりを大切に育てていきたいと思います。それから、初めて元素周期表を見て、P、N、Kの3つを知ることができたので、理科で元素の勉強が始まるのがとても楽しみになりました。

再生可能エネルギーＦＷ（２年生）

校外学習レポート

２年　７番　氏名（武部　布空　）

探究課題；エネルギーと環境～社会との関わり		
私の学習テーマ なぜ秋田は再生可能エネルギーが栄んなのか？		
施設見学やお話を聞いて学んだこと		
秋田洋上風力発電ビジターセンター	秋田市メガソーラー発電所	秋田新屋ウインドファーム
東北電力に送っています。洋上、陸上ケーブルを持続マンホールで変動所に送っています。使っている電気のえき化過程でCO2が発生しています。風力の数が全国2位です。↳風力の適地だからです。国内初の商業ベースで大型風力発電事業に取り組んでいます。140MW電気をつくっています（約5700軒分の発電容量）	5～6月が1番発電量が多いです。（昨年は7月が1番多かったです。）雲の時は晴れの時にはやく1/10の発電量です。夜は発電しません。地ばんがやわらかいためソーラーパネルが傾かないように3本で支えています。次世代のエネルギーの1つです。使用期限は30年でソーラーパネルはリサイクルされません。ソーラーパネルは設置が簡単で災害にも対応できます。	漁業権があるためその場所には設置しない。海よはさまたけるものが少く風力に適している。風力が止まっている理由は、電力のしつ力押さえ、風が強い、弱い、点検があります。鳥がぶつかる事を防ぐため黒にしているものがある。日本には風車製造技術が少ない。津波を想定してつけている。80億の経済効果がある。新幹線と同じ速度の280時/kmでまわっています。
持続可能な社会を実現するために考えたこと		
このような再生可能エネルギーは地球温暖化の原因になる二酸化炭素が排出されないだけでなく、地域の事業所や県外、海外の人が来ることによって地域の活性化や県の経済効果にも役立っているので、一石二鳥だなと思いました。自分でも引き続き、節電をやっていきたいと思いました。		

あきた地球環境会議出前講座「食品ロスを削減しよう」（１年生）

食品ロスの現状は、日本で1年間に523万t出ているということを知りました。その約半分は家から出ていることを聞いて、前年よりは-3万tになっているようですがまだまだ多いので、使うだけの食品を買うだったり、食べれる分だけ作るなど自分でもできることからやっていきたいです。また、食品ロスは命、労力、資源のムダやエネルギーのムダにつながりCO2が増えて地球温暖化になってしまうそうなので、きれいな地球をたてるようにがんばりたいです。

洋上風力発電ＶＲ体験＆海洋の生物多様性ＷＳ（全校）

人間は環境を悪くしてしまうが、環境を良くすることも可能なので今の現状をもっと知ってもらい、全員で協力して海や陸などを改善していくよう1つ1つ考えて行動していきたいです。

社会科「地球上の全ての人がよりよい生活を送るために必要なことは何だろうか」（Ｒ４の３年生）

＊課題に対して、あなたができること、実行したいこと、なれることは？

自分達の考えを発信していくことが大切だと思います。世界中には約78億人の人がいるので、78億通りの考えがあると思います。1人1人の意見は違うので対立もあると思うけれど、それを互いに尊重できれば、今よりも良い生活ができると思います。また、日本にいると分からないけれど、貧困で困っている国は私が思っている以上にあることを知りました。その問題は国が国境を越えてつながると解決できると思いました。だから、国際協力を今よりもっと意識していくことがよりよい生活につながると思います。人と人とのつながりが国と国とのつながりになっていくと思うので、私自身が、たくさんの人と差別なく、多様性を尊重して関わるようにしたいです。

学習を通して、SDGsの達成に向けて、「世界」を意識し、自分がやらなければという当事者意識が芽生えている。これら生徒の感想等の文章は、振り返りの記述であるとともに、記述した本人の自己評価そのものでもある。さらに、感想発表やプレゼン等から相互評価することも進めてきた。「SD：持続可能な開発」について考え実践する力が身に付き、意識変容と行動変容につながっている。